

20 億円かけても『広場』は雇用を生み出しません まちの賑わい・雇用を生む産業文化会館の再活用を！

県民百貨店と労働組合から幸山市長へ 雇用継続のため「産文会館の仮店舗」要望

4 月 25 日、県民百貨店社長と労働組合委員長から幸山市長に、「桜町再開発に伴う要望書」が提出されました。1000 名余りの雇用をしている県民百貨店が、桜町再開発工事中の「仮店舗」として、「産業文化会館を利活用したい」との要望となっています。

5 月 8 日の特別委員会では、日本共産党の益田牧子議員は、「広場は、雇用を生まないが、県民百貨店の仮店舗では、雇用を生み出すことができる」と賛意を表明しました。また、併せて、「利用率が 92% と高かった 700 席の大ホールや会議室を再開すれば、店舗にも相乗効果を発揮することが出来る」と再開を求めました。

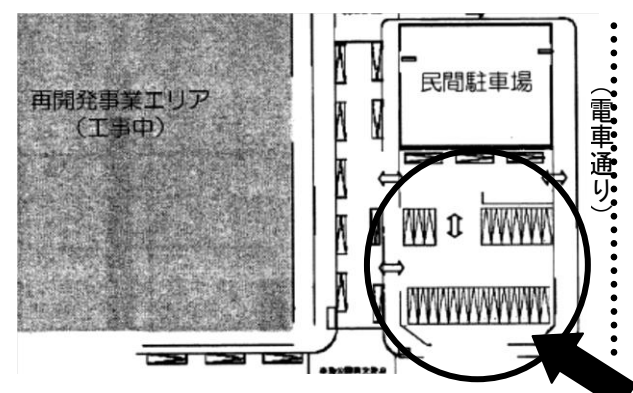
(仮)バスターミナルは事業者の責任で確保すべき

幸山市長は、広場を当面は、「仮バスターミナル」にする方針です。

特別委員会では、「仮バスターミナルは、桜町再開発を進める事業者の責任で確保すべき」など委員から反対意見が相次ぎました。

*公園用地とシンボルプロムナード部分を使い、乗降バス 24 台、待機バス 26 台を確保する計画です。

仮バスターミナル（広場用地部分素案）



日本共産党 市議会だより

発行：日本共産党熊本市議団

ますだ牧子 上野みえこ なすまどか

熊本市中央区手取本町 1-1 議会棟

NO. 849

2013 年 5 月 19 号

電話 328-2656

FAX 359-5047

メール：kumamsu@gamma.ocn.ne.jp

ホーム：http://www.jcp-kumamoto.com/

辛島公園やシンボルプロムナードの活用を！

幸山市長は、産業文化会館を壊し、隣地民間ビル用地を買収する広場づくりに固執しています。一方、辛島公園の昨年度の利活用は、64 日（うち日曜日 14 日、土曜日 26 日）で、まだまだ利活用することができます。また、産業文化会館と県民百貨店との間の道路を歩行者専用の「広場」にする「シンボルプロムナード」構想もあります。新たな『20 億円の広場』でなく、今あるものを大いに活用するべきです。

商店街のコンセンサスもないまま「広場」の押し付け

「広場」については、近隣商店街関係者とのコンセンサスのないままに進められています。聞き取り調査では、産業文化会館の再開を望む声が多く聞かれました。広場では、雇用も賑わいも生まれません。

（控室から） 益田牧子
連帯して生きる

ベストセラーとなった「豊かさとは何か」の著者暉峻淑子さんの学園大学公開講座に出かけました。暉峻さんは、自らの体験と重ね、「戦争ほど愚かなものはない」と明快です。滞在したドイツでは、失業している若者がいると、同じ住宅の人々が、差し入れや、仕事を紹介、外に誘いだすなど関わりを持つといいます。一方、大阪のマンションで起こった 2 人の子どもの餓死事件。「自分がいたら、泣き叫ぶことも悲惨な声に、ドアをたたき割ってでも助けに行つただろう」・・・無関心でなく、人間が社会的に繋がりがあつて生きることの大切さが胸に迫りました。人生の生きる意味はなにか。「人に役立つ仕事をする」と。人からありがとうといわれることにも納得しました。静岡県での死亡率調査では、「ボランティアをする人は、長生きをする」とのこと。個人の幸せは、社会のあり方によって大きく左右され、「社会をより良く変えていく社会人の生き方の中に、未来への希望を見出したい」との話し、私たち日本共産党の世直し運動も「時代に合致した希望のある生き方なのだ」と大いに励まされました。

政務調査費～2012年度の収支報告

議員一人あたり年間240万円（月20万円）が支給される政務調査費。他都市の先進事例の調査や市議会だよりの発行など、政務活動とともに市民への情報公開や市民参画に寄与する立場で活用してきました。

日本共産党熊本市議団の2012年度政務調査費収支について報告します。

なお、収支報告書および領収書や調査報告書などは、共産党市議団控室や議会図書館において閲覧することができます。

日本共産党熊本市議団政務調査費収支報告：ますだ牧子・上野みえこ・なすまどか

収入	720万円	（1人240万円×3名）
支出	719万7369円	（内訳は下記の表）
科目	金額	
調査研究費	575,822	鹿児島市への住宅リフォーム助成制度・高齢者福祉政策の視察、益田川ダム視察、立野ダム問題調査委託費など
研修費	423,455	再開発対策研究会、生活保護問題研究会などへの参加費
資料作成費	16,100	議会質問のための登記簿謄本の取得費
資料購入費	213,960	書籍購入費（題目や表紙のコピーも添付しています）
広報費	2,210,371	市議会だより（毎週）発行費、ホームページ管理費
広聴費	149,219	市民アンケート作成費など
会議費	0	
人件費	3,028,804	事務員1名（給与、社会保険、労働保険）
事務所費	483,393	コピー・FAXなど複合機のリース料、事務用品
事務通信費	96,245	インターネット、FAX通信費
合計	7,197,369	
残額・返済額	2631円	

「市民アンケート」を紹介します。（N0.3）

1、「中心市街地の活性化に必要なこと」特集

＊個人商店がたくさんある多様性のある商店街が魅力的だと思います。イオン等の大型商店は、郊外にもあり、中心商店街は歩いてみて回れるようなものが良いと思います。（30歳、女性）

駐輪場有料化で、気軽に街中に行けなくなった

＊駐輪場代を無料に。市内中心部を通る必要のない車は別の道にいくなどすべき。市内中心部に入れる車の数を規制するなどしてほしい。（女性）

＊市街地の景観を良くするために、放置自転車の撤去には賛成ですが、市が自転車の整備のために、せっかく設置した花畑公園周辺や街等の歩道に設置された自転車収納器の撤去までやる必要があったのか!? その為、気楽に行けないイメージが強くなった。（54歳、男性）

＊政令市になり、街に買い物等が自転車で行きにくくなった。せめて3時間は無料にして欲しい。このような状況では、映画も観られません。買い物をして食事にそのまま行ったりできません。（39歳、女性）

新市街はパチンコ店が多すぎる。

子どもが安心して歩ける街づくりを

＊新市街の場合、道路が広すぎて、商店街として成立性に乏しい。思い切って通り全部を広場と考え、ヨーロツパの各都市にあるようなマルクト広場、つまり市場にしたらいかがですか。もう一ついけないのは、パチンコ屋が多すぎます。（71歳、男性）

＊新市街にパチンコ屋が増えて、品が下がった。（76歳、女性）

＊もうこれ以上郊外にある大型ショッピングセンターを増やさない。又、県外資本の流入を制して欲しいです。県内の企業の参加が望ましいのではないのでしょうか。（71歳、男性）

＊交通センターから一番近い新市街はパチンコ店、ゲームセンター、カラオケなどが集中し、昼間もタバコのおいがしてイメージが悪い。修学旅行生など、子どもが安心して歩ける街づくりをしてほしい。（46歳、女性）